audio-technica

ATH-S300BT

取扱注意ガイド / ワイヤレスヘッドホン
Caution Guide / Wireless Headphones
Guide de mise en garde / Casque sans fil
Sicherheitsanweisungen / Kabellose Kopfhörer
Guida precauzionale / Cuffie wireless
Guía de precauciones / Auriculares inalámbricos
Guia de precauções de segurança / Fones de Ouvido Sem Fio
Руководство по мерам предосторожности / Беспроводные наушники
注意事項指南 / 无线耳机
注意事項 / 無線耳機
주의사항 안내 / 무선 헤드폰

日本語

■ 安全上の注意

本製品は安全性に充分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。事故を未然に防ぐために次の内容を必ず お守りください。

■ 本体について

⚠警告 この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。

- **本製品を医療機器の近くで使用しない**
  電波がペースメーカーや医療用電気機器に影響を与える恐れがあります。医療機関の屋内では使用しないでください。
- **航空機内では航空会社の指示に従い適切に使用する**
  電波が影響をおよぼし、誤作動による事故の原因となる恐れがあります。
- **自動ドアや火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しない**
  電波が影響をおよぼし、誤動作による事故の原因となる恐れがあります。
- **分解や改造はしない**
  感電、故障や火災の原因になります。
- **強い衝撃を与えない**
  感電、故障や火災の原因になります。
- **濡れた手で触れない**
  感電やけがの原因になります。
- **異常（音、煙、臭いの発熱、損傷など）に気付いたら使用しない**
  異常に気付いたらすぐに使用を中止して、お買い上げの販売店か当社サービスセンターに修理を依頼してください。
- **水をかけない**
  感電、故障や火災の原因になります。
- **本製品に異物（燃えやすい物、金属、液体など）を入れない**
  感電、故障や火災の原因になります。
- **布などで覆わない**
  過熱による火災やけがの原因になります。
- **自動車、バイク、自転車など、乗り物の運転中は絶対に使用しない**
  交通事故の原因となります。
- **周囲の音が聞こえないと危険な場所（踏切、駅のホーム、工事現場、車や自転車の通る道など）では使用しない**
  事故の原因となります。
- **本製品のバッテリージャックや付属の充電用USBケーブルに水分や異物がついた状態で充電しない**
  腐食・発熱・発煙・発火などによる故障や感電の原因になります。
- **付属の充電用USBケーブルの端子が曲がっていたり、差し込みが緩くなっている状態で充電しない**
  発熱・発煙・発火などによる故障や感電の原因になります。
- **付属の充電用USBケーブル以外で充電しない**
  故障や火災の原因になります。
- **ACアダプターを使用して充電する際、急速充電機能（5Vより大きな電圧を出力する）を有する機器で充電しない**
  故障の原因になります。

⚠注意 この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

- **大音量で耳を刺激しない**
  耳を直接刺激しないように、適度な音量でご使用ください。大音量で長時間聴くと聴力に悪影響を与えることがあります。
- **肌に異常を感じた場合は、使用しない**
  すぐにご使用を中止してください。症状が回復しない場合は、医師の診断を受けてください。
- **ハウジングとアームの間やジョイント部に、指などを挟まない**
  けがや事故の原因になります。

■ 充電式電池について

本製品は、充電式電池（リチウムポリマー電池）を内蔵しています。

⚠危険 この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が切迫しています」を意味しています。

- **電池の液が目に入ったときは目をこすらない**
  すぐに水道水などのきれいな水で充分に洗い、医師の診察を受けてください。
- **電池の液が漏れたときは素手で液を触らない**
  液が本製品の部に残ると故障の原因になります。電池が液漏れを起こした場合は、当社サービスセンターまでご相談ください。
  万一、なんらの場合はすぐに水道水などのきれいな水で充分にうがいをし、医師の診察を受けてください。
  皮膚や衣服に付いた場合は、すぐに水で洗い流してください。皮膚に違和感がある場合は医師の診察を受けてください。
- **火の中に入れない、加熱、分解、改造しない**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **釘を刺したりハンマーで叩いたり踏みけけたりしない**
  発熱、破損、発火の原因になります。
- **落下させたり強い衝撃を与えない**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **水に濡らさない**
  発熱、破裂、発火の原因になります。
- **以下の場所で使用、放置、保管しない**
  ■直射日光の当たる場所、高温多湿の場所　■炎天下の車内
  ■ストーブなどの熱源の近く
  液漏れ、発熱、破裂、性能低下の原因になります。

■ 内蔵充電式電池について

本製品を充分に充電しても使用時間が短くなった場合は、内蔵充電式電池の寿命が考えられます。その際は当社サービスセンターへご連絡ください。

サービスセンター 0120-887-416
（携帯電話・PHSなどご利用は　03-6746-0212）

■ 本製品を廃棄する場合　リサイクルのお願い

Li-ion

内蔵充電式電池はリサイクルできます。本製品を廃棄するにあたり、リサイクルにご協力いただける場合は本製品を次の宛先まで着払いにてお送りください。なお、電池を取り出したあと本製品は返却いたしかねますのであらかじめご了承ください。

送り先:　〒915-0003　福井県越前市戸谷町 87-1
株式会社オーディオテクニカ内イ
二次電池回収担当　宛
TEL：0778-25-6736（電池回収専用）

■ 使用上の注意

- ご使用の際は接続機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- 万一、接続機器のメモリーなどが消失しても、当社では一切責任を負いません。
- 交通機関や公共の場所では、他の人の迷惑にならないよう、音量にご注意ください。
- 接続する際は、必ず接続機器の音量を最小にしてください。
- 乾燥した場所では耳にピリピリと刺激を感じることがあります。これは人体や接続した機器に蓄積された静電気によるもので本製品の故障ではありません。
- 強い衝撃を与えないでください。
- 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かないでください。また水がかからないようにしてください。
- 本製品は長い間使用すると、紫外線（特に直射日光）や摩擦により変色することがあります。
- 充電用USBケーブルを接続した状態で、本製品をそのままバッグなどに入れるとと充電用USBケーブルが引っ掛かり、断線や故障の原因になります。
- 充電用USBケーブルを使用する際は、必ずプラグを持って抜き差ししてください。充電用USBケーブルを引っ張ると断線や事故の原因になります。
- 充電用USBケーブルを使用しないときは、必ず本製品から充電用USBケーブルを取り外してください。
- 本製品の機能にある受話は、携帯電話回線を使用した受話に限り有効です。それ以外（アプリなど利用してパケット通信を介している電話）は、動作保証できません。
- 本製品の近くに電子機器や発信機（携帯電話など）があると本製品にノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。
- ラジオのアンテナ付近で使用すると、ラジオにノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。
- 内蔵充電式電池を保護するため、半年に一度は充電を行うようにしてください。放置しすぎると充電式電池の持続時間が短くなる、充電しなくなるなどの恐れがあります。
- 本製品を充電する際には、直射日光を避け、風通しの良い場所（10～35℃）で充電してください。電池の劣化を招き、連続使用時間が短くなる、充電ができなくなるなどの恐れがあります。
- 本製品が汗などで濡れている場合は、乾いた布で水分を完全に拭き取ってから充電してください。
- 本製品のヒアスルー機能は、内蔵されているマイクにより、本製品を装着したまま周囲の音が確認できるモードです。再生している音楽などの音量によっては、周囲の音が聞こえづらい場合があります。その場合は、音楽などの音量を小さくしてお使いください。
- 本製品のヒアスルー機能を使用しても、周囲の状況によっては、周囲の音が聞き取りにくい場合があります。交通量の多い場所など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では、本製品を使用しないでください。

■ アクティブノイズキャンセリング機能について

本製品に内蔵されたマイクロホンで周囲の環境騒音（乗り物の騒音やエアコンなどの空調音など）を収音し、この逆相信号を出力することで騒音を打ち消す仕組みになっています。その結果、環境騒音を低減して聞こえます。

- 本製品のノイズキャンセリング機能は、主に低い周波数帯域の騒音に対して効果があります。すべての騒音が消えるわけではありません。
- 静かな場所や騒音の種類によっては、ノイズキャンセリング効果が感じられない場合があります。
- ノイズキャンセリング機能を使用していると、「サー」という音がする場合があります。これはノイズキャンセリング機能の特性によって発生する音であり、故障ではありません。
- 本製品の装着のしかたによっては、ノイズキャンセリング効果が減少したり、ピーという音（ハウリング）が出ることがあります。このような場合は、本製品を装着し直してください。
- 列車、バスやトラックなどといった自動車で本製品をご使用の場合、レールや路面状況によっては、ノイズが発生することがあります。

■ 本製品の接続がうまくいかない場合は　A

ペアリングが解除できない、接続できない場合、強制的にペアリングモードにすることで再度ペアリングを行うことができます。

1. 本製品の電源がONの状態で、電源コマンドルームボタン＋ボリュームボタン(＋)を同時に長押し(約6秒)します。
2. 本製品が「機器検索中」状態（ペアリングモード）に切り替わり、接続したいBluetooth機器とのペアリングを行うことができるようになります。

■ 本製品の動作がおかしい場合は　A

本製品をリセットしてください。

1. 本製品の電源がONの状態で、ボリュームボタン(＋/－)を同時に長押し（約6秒）します。
2. インジケーターがオレンジ色点灯したあと本製品が再起動し、リセットが完了します。
3. Bluetooth機器側から本製品の登録を削除し、再度ペアリングを行います。

■ 適合機種について

Bluetooth対応携帯電話の適合リストについては、当社ホームページまたはお客様相談窓口にご案内しています。

https://www.audio-technica.co.jp/support/

- その QR コードからアクセスできます。

本製品は、各国の電波法の適合または認証を取得している国でのみ使用できます。販売国以外では使用できません。

■ Bluetooth® 製品について

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか第二世代小型アクティブタグ通信システム、移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から別の移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかにこの製品の電波を おりのください。そのうえで、当社お客様相談窓口にご連絡頂き、混信回避のための処置についてお問い合わせください。
3. その他、この機器から第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の特定小電力無線局またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合やご不明な点がございましたら当社お客様相談窓口までお問い合わせください。

2.4FH1　この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH1(与)変調方式を採用し、与干渉距離は10mです。

本製品は日本の電波法の技術基準に適合しています。本製品を総務省の許可なしに改造して使用することはできません。これに違反すると法律により罰せられます。

■ ほかの機器との同時使用

Bluetooth搭載機器・無線LANを使用する機器・電子レンジなど、本製品と同一周波数帯（2.4GHz）の電波を使用する機器の影響によって音声が途切れるなど電波干渉による障害が発生することがあります。同時に、本製品の電波がこれらの機器に影響を与える可能性もあるため、下記の点に注意してください。

- 本製品と同一周波数帯（2.4GHz）の電波を使用する機器を離して設置する。
- 病院内では使用しない。

■ 使用上の注意

本製品と接続する機器は、Bluetooth SIG の定める Bluetooth 標準規格に適合し、認証を取得していなる必要があります。Bluetooth標準規格に適合していても、特性や仕様によっては、本製品と接続できない場合や、操作方法や動作が異なる場合があります。

■ 通信距離について

障害物や他の電子機器との電波干渉の影響を受け、通信距離内でも音切れが発生する場合があります。そのような場合は、本製品と Bluetooth 搭載機器の近くで使用してください。

■ Bluetooth 通信をより快適にお楽しみいただくために　B

本製品の有効な通信範囲は障害物や電波状態によって変動します。本製品を快適にお楽しみいただくために、本製品と Bluetooth 機器をなるべく近づけてご使用ください。本製品のアンテナ部(L側)と Bluetooth 機器の間に人体やその ほか障害物がないことで、ノイズや音の途切れを最小限に抑えることができます。

English

Although this product was designed to be used safely, failing to use it correctly may result in an accident. To ensure safety, observe all warnings and cautions while using the product.

■ Safety precautions

Cautions for the product

- Do not use the product near medical equipment. Radio waves may affect cardiac pacemakers and medical electronic equipment. Do not use the product inside medical facilities.
- When using the product in aircraft, follow airline instructions.
- Do not use the product near automatic control devices such as automatic doors and fire alarms. Radio waves may affect electronic equipment and cause accidents due to malfunction.
- Do not disassemble, modify or attempt to repair the product to avoid electric shock, malfunction or fire.
- Do not subject the product to strong impact to avoid electric shock, malfunction or fire.
- Do not handle the product with wet hands to avoid electric shock or injury.
- Discontinue the product from a device if the product begins to malfunction, producing smoke, odor, heat, unwanted noise or showing other signs of damage. In such a case, contact your local Audio-Technica dealer.
- Do not allow the product to get wet to avoid electric shock or malfunction.
- Do not put foreign matter such as combustible material, metal, or liquid in the product.
- Do not cover the product with a cloth to avoid fire or injury by overheating.
- Follow applicable laws regarding mobile phone and headphone use if using headphones while driving.
- Do not use the product in places where the inability to hear ambient sound presents a serious risk (such as at railroad crossings, train stations, and construction sites).
- Do not charge the battery if the terminal of the USB charging cable is bent, loose, or damaged. Doing so may cause heat generation, smoke emission, fire or electric shock.
- Do not charge the product if water or foreign matter is inside the battery jack or USB charging cable. Doing so may cause corrosion, heat generation, smoke, fire, or other malfunction or electric shock in the battery jack or USB charging cable.
- When charging, make sure to use the included USB charging cable.
- Do not charge with devices that have quick-charge functionality (with a voltage of 5 V or more). Doing so may cause the product to malfunction.
- To prevent damage to your hearing, do not raise the volume too high. Listening to loud sound for an extended period may cause temporary or permanent hearing loss.
- Discontinue use if skin irritation results from direct contact with the product.
- Do not catch your fingers or other body parts between the housing and the arm or inside the joints.

Cautions for rechargeable battery

The product is equipped with a rechargeable battery (lithium-ion battery).

⚠Danger This sign means "Do not use if the following warnings are ignored, or there is a risk of death or serious injury."

- If battery fluid gets into eyes, do not rub them. Rinse thoroughly with clean water such as tap water and consult a doctor immediately.
  If battery fluid leaks, do not touch fluid with bare hands. If fluid remains inside the product, it may cause malfunction. If battery fluid leaks, contact your local Audio-Technica dealer.
  If fluid gets in your mouth, gargle thoroughly with clean water such as tap water and consult a doctor immediately.
  If your skin or clothing comes in contact with fluid, immediately wash the affected skin or clothing with water. If you experience skin irritation, consult a doctor.
- To avoid leakage, generation of heat or explosion:
  – Never heat, disassemble or modify the battery, nor dispose of it in a fire.
  – Do not attempt to pierce with a nail, hit with a hammer or step on the battery.
  – Do not drop the product or subject it to strong impact.
  – Do not get the battery wet.
- Do not use, leave or store the battery in the following places:
  – Area exposed to direct sunlight or high temperatures and humidity
  – Inside of a car under the blazing sun
  – Near heat sources such as heat registers
- Charge only with the included USB cable to avoid malfunction or fire.
- The internal rechargeable battery of this product cannot be replaced by the user. The battery may have reached the end of its service life if the usage time becomes significantly shorter even after the battery has been fully charged. If this is the case, the battery needs to be repaired. Contact your local Audio-Technica dealer for repair details.
- When the product is disposed of, the built-in rechargeable battery needs to be discarded properly. Contact your local Audio-Technica dealer to learn how to properly dispose of the battery.

For customers in the USA
FCC Notice

Warning
This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Caution
You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.
Note: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:
– Reorient or relocate the receiving antenna.
– Increase the separation between the equipment and receiver.
– Connect the equipment to an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
– Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.
This transmitter must not be co-located or operated in conjunction with any other antenna or transmitter used in other systems.

Contact:
Responsible Company: Audio-Technica U.S., Inc.
Address: 1221 Commerce Drive, Stow, Ohio 44224, USA
Tel: 330-686-2600

For customers in Canada
ISED statement

CAN ICES-003(B)/NMB-003(B)
This device contains licence-exempt transmitter(s)/receiver(s) that comply with Innovation, Science and Economic Development Canada's licence-exempt RSS(s). Operation is subject to the following two conditions:
(1) This device may not cause interference.
(2) This device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

FCC and ISED RF Exposure Statement
This device meets the FCC and ISED radiation exposure requirements set forth for an uncontrolled environment. The requirements set a SAR limit of 1.6 W/kg averaged over one gram of tissue. The highest SAR value reported under this standard during product certification for use, when properly worn on the body or certification on the head, with no separation.

■ Notes on use

- Be sure to read the connected device's user manual before use.
- Audio-Technica will not be liable in any way for any loss of data in the unlikely event that such losses should occur while using the product.
- In public transportation or in other public places, keep the volume low so as not to disturb other people.
- Minimize the volume on your device before connecting the product.
- When using the product in a dry environment, you may feel a tingling sensation in your ears. This is caused by static electricity accumulated on your body, not by product malfunction.
- Do not subject the product to strong impact.
- Do not store the product in direct sunlight, near heating devices, or in hot, humid, or dusty places. Additionally, do not allow the product to get wet.
- When the product is used for a long time, the product may become discolored due to ultraviolet light (especially direct sunlight) and wear.
- If the product is placed in a bag while the USB charging cable is still connected, the USB charging cable may become caught, severed, or broken.
- Make sure to hold the plug when connecting and disconnecting the USB charging cable. The USB charging cable may become severed or an accident may occur if you pull on the cable itself.
- When you are not using the USB charging cable, disconnect it from the product.
- This product can be used to talk on the phone only when paired with a mobile telephone network. Support for telephony apps that use a mobile data network is not guaranteed.
- If you use the product near an electronic device or transmitter (such as a mobile phone), unwanted noise may be heard. In this case, move the product away from the electronic device or transmitter.
- If you use the product near a radio antenna, noise may be seen or heard in the radio signal. In this case, move the product away from the radio antenna.
- To protect the built-in rechargeable battery, charge it at least once every 6 months. If too much time passes between charges, the life of the rechargeable battery may be reduced, or the rechargeable battery may no longer be able to be charged.
- Charge the product in a well-ventilated place (10 to 35℃ (50 to 95℉)) away from direct sunlight. Otherwise, the battery may deteriorate, possibly resulting in shorter periods of continuous use or may fail to charge.
- If the product is wet with sweat, wipe off any moisture with a dry cloth before charging.
- The hear-through function of the product allows you to hear the sounds around you through the built-in microphone. Depending on the volume of the music being played back, the surrounding sounds may be difficult to hear. In this case, turn down the volume of the music.
- Depending on your surroundings, the ambient sounds may be difficult to hear even when using the product's hear-through function. Do not use the product in places that are dangerous if you cannot hear the surrounding sounds, such as places with heavy traffic.

■ About the active noise-cancelling function

The product is designed to use its built-in microphone to pick up noise from the surrounding environment (noise from vehicles, noise from air conditioners, etc.) and to cancel out that noise by producing sounds in negative phase. This results in a reduction in the sounds in your environment.

- The product's noise-cancelling function is mainly effective against noises in the lower frequency range, but not all noises are cancelled.
- Depending on the type of noise (or in quiet locations), you may not notice the noise-cancelling effect.
- A slight humming sound may be heard when using the noise-cancelling function. This is a sound generated by the noise-cancelling function; it is not a malfunction.
- The noise-cancelling effect may vary or a beep (howling) may occur depending on how you wear the product. In these cases, take off the product and put the product in your ears again correctly.
- When you use the product in a train or a vehicle such as bus or truck, noise may be heard depending on rail/street conditions.

■ If the product does not connect to a device　A

If pairing cannot be canceled or is not successful, you can use forced pairing mode to perform pairing again.

1. With the product turned on, press and hold (about 6 seconds) the power supply / control button and the volume button (+) at the same time.
2. The product will switch to the "searching for devices" (pairing mode) state and you will be able to pair with your desired Bluetooth device.

■ If the product operates abnormally　A

Reset the product.

1. With the product turned on, press and hold (about 6 seconds) the volume button (+/-) at the same time.
2. After the indicator lamp lights in orange, the product will restart, and the reset will be complete.
3. Remove the product from the list of registered devices on your Bluetooth device, and perform pairing again.

■ For a more comfortable Bluetooth communication experience　B

The effective communication range of this product varies depending on obstructions and radio wave conditions.
For a more enjoyable experience, please use the product as close as possible to the Bluetooth device. To minimize noise and sound disruptions, avoid placing your body or other obstacles between the product's antenna (L side) and the Bluetooth device.

Français

Bien que ce produit ait été conçu pour assurer une utilisation en toute sécurité, tout usage incorrect est susceptible de provoquer un accident. Pour votre sécurité respectez tous les avertissements et mises en garde lorsque vous utilisez le produit.

■ Consignes de sécurité

Mises en garde concernant le produit

- N'utilisez pas le produit à proximité d'un équipement médical. Les ondes radio peuvent affecter les stimulateurs cardiaques et les appareils électroniques médicaux. N'utilisez pas le produit dans un établissement hospitalier.
- Si vous utilisez le produit dans un avion, conformez-vous aux instructions de la compagnie aérienne.
- N'utilisez pas le produit à proximité d'appareils à commande automatique, comme des portes automatiques ou des alarmes incendie. Les ondes radio peuvent affecter les appareils électroniques et provoquer des accidents suite à un dysfonctionnement.
- Ne démontez pas, ne modifiez pas ou n'essayez pas de réparer le produit pour éviter tout risque d'électrocution, de dysfonctionnement ou d'incendie.
- Ne soumettez pas le produit à un choc violent pour éviter tout risque d'électrocution, de dysfonctionnement ou d'incendie.
- Ne manipulez pas le produit avec les mains mouillées pour éviter tout risque d'électrocution ou de blessure.
- Déconnectez le produit s'il commence à présenter des dysfonctionnements, à émettre de la fumée, une odeur, de la chaleur, des bruits indésirables ou à présenter d'autres signes de dommage. Le cas échéant, prenez contact avec votre revendeur local Audio-Technica.
- Ne mouillez pas le produit pour éviter tout risque d'électrocution ou de dysfonctionnement.
- N'introduisez pas de corps étrangers comme des matériaux combustibles, du métal ou un liquide dans le produit.
- Ne recouvrez pas le produit avec un chiffon car cela entraînerait un risque d'incendie ou de blessure suite à une surchauffe.
- Respectez les lois en vigueur concernant l'utilisation de téléphones mobiles et casques si vous utilisez le casque en conduisant.
- N'utilisez pas le produit dans des endroits où l'incapacité à entendre les sons ambiants présente un risque grave (tels qu'un passage à niveau, une gare ferroviaire et des chantiers).
- Ne rechargez pas la batterie si la borne du câble de recharge USB est pliée, desserrée ou endommagée. Cela pourrait entraîner une production de chaleur, une émission de fumée, un incendie ou un choc électrique.
- Ne chargez pas le produit si de l'eau ou un corps étranger se trouve à l'intérieur de la prise jack pour batterie ou du câble de recharge USB. Cela pourrait provoquer de la corrosion, de la production de chaleur, de la fumée, un incendie ou tout autre dysfonctionnement ou choc électrique dans la prise jack pour batterie ou le câble de recharge USB.
- Lors de la charge, veuillez utiliser le câble de recharge USB fourni.
- Ne rechargez pas avec des appareils ayant une fonction de charge rapide (avec une tension de 5 V ou plus). Le produit risquerait alors de ne pas fonctionner correctement.
- Pour éviter d'endommager votre ouïe, n'augmentez pas trop le volume. L'écoute prolongée de sons forts peut provoquer une perte auditive temporaire ou permanente.
- Cessez d'utiliser le produit en cas d'irritation cutanée découlant d'un contact direct avec celui-ci.
- Ne coincez pas vos doigts ou d'autres parties du corps entre la coque et le bras ou à l'intérieur des articulations.

Mises en garde relative à la batterie rechargeable

Le produit est doté d'une batterie rechargeable (batterie lithium-ion).

⚠Danger Ce signe signifie « Ne pas utiliser en ignorant les avertissements suivants, sous peine de mort ou de blessures graves ».

- Si le liquide de batterie pénètre dans vos yeux, ne les frottez pas. Rincez abondamment à l'eau claire, l'eau du robinet par exemple, et consultez immédiatement un médecin.
  En cas de fuite du liquide de batterie, ne le touchez pas les mains nues. Si le liquide reste à l'intérieur du produit, cela peut provoquer un dysfonctionnement. En cas de fuite du liquide de batterie, prenez contact avec votre revendeur local Audio-Technica.
  – Si le liquide pénètre dans votre bouche, rincez-vous abondamment la bouche à l'eau claire, l'eau du robinet par exemple, et consultez immédiatement un médecin.
  – Si le liquide entre en contact avec votre peau ou vos vêtements, lavez immédiatement la zone affectée avec de l'eau. En cas d'irritation cutanée, consultez un médecin.
- Pour éviter les fuites, l'émission de chaleur ou une explosion:
  – Ne jamais chauffer, démonter ou modifier la batterie, ni la jeter au feu.
  – N'essayez pas de percer la batterie avec un clou, de la frapper avec un marteau ou de marcher dessus.
  – Ne laissez pas tomber le produit et ne le soumettez pas à un impact fort.
  – Veillez à ne pas mouiller la batterie.
- Abstenez-vous d'utiliser, laisser ou ranger la batterie dans les endroits suivants:
  – Zone exposée au soleil ou à une température élevée ou dans un endroit chaud et humide (élevé)
  – À l'intérieur d'une voiture sous un soleil de plomb
  – Près de sources de chaleur, tel qu'un radiateur ou chauffage
- La recharge ne doit être faite qu'avec le câble USB fourni pour éviter un dysfonctionnement ou un incendie.
- L'utilisateur ne peut pas remplacer lui-même la batterie interne rechargeable de ce produit. Il se peut que la batterie ait atteint la fin de sa vie utile si la durée d'utilisation raccourcit considérablement même si la batterie est complètement chargée. Si tel est le cas, la batterie doit être réparée. Contactez votre revendeur local Audio-Technica pour les détails de la réparation.
- Lors de l'élimination du produit, la batterie rechargeable intégrée doit être mise au rebut de manière appropriée. Contactez votre revendeur local Audio-Technica pour savoir comment éliminer correctement la batterie.

À l'attention des clients aux États-Unis
Avis de la FCC

Avertissement
Cet appareil est conforme à la Partie 15 du règlement de la FCC. Son fonctionnement est soumis aux deux conditions suivantes : (1) Cet appareil ne doit pas causer d'interférence nocive et (2) cet appareil doit accepter les interférences reçues, y compris les interférences pouvant provoquer un fonctionnement indésirable.

Mise en garde
Vous êtes averti que tout changement ou modification non expressément approuvée dans ce manuel est susceptible d'annuler votre droit d'utilisation de cet appareil.
Remarque: Cet appareil a fait l'objet de tests afin de vérifier sa conformité avec les limites relatives aux appareils numériques de classe B, conformément à la partie 15 du règlement de la FCC. Les limites ont pour vocation d'offrir une protection raisonnable contre les interférences nocives en installation résidentielle. Cet appareil génère, utilise et peut émettre des fréquences radioélectriques et provoquer, en cas d'installation et d'utilisation non conformes aux instructions, des interférences préjudiciables à la réception des signaux radio. Toutefois, il n'y a pas de garantie que des interférences ne se produisent pas dans une installation particulière. Si l'appareil provoque des interférences préjudiciables à la réception radio ou télévisée, ce qui peut être déterminé en éteignant et allumant l'appareil, l'utilisateur est invité à essayer d'y remédier en prenant une ou plusieurs des mesures suivantes:
– Réorienter ou déplacer l'antenne réceptrice.
– Augmenter la séparation entre l'appareil et le récepteur.
– Brancher l'appareil dans une prise, sur un circuit différent de celui auquel est raccordé le récepteur.
– Demander de l'aide au revendeur ou à un technicien radio/TV qualifié.
Ce transmetteur ne doit pas être placé ou opéré en conjonction avec tout autre transmetteur ou antenne utilisés dans d'autres systèmes.

Contact :
Entreprise responsable : Audio-Technica U.S., Inc.
Adresse : 1221 Commerce Drive, Stow, Ohio 44224, USA
Tél : 330-686-2600

À l'attention des clients du Canada
Déclaration conformité ISDE

CAN ICES-003(B)/NMB-003(B)
L'appareil contient un ou plusieurs transmetteurs/récepteurs exempts de licence qui sont conformes aux CNR d'Innovation, Sciences et Développement économique Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes :
(1) L'appareil ne doit pas produire de brouillage.
(2) L'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

FCC and ISED RF Exposure Statement
This device meets the FCC and ISED radiation exposure requirements set forth for an uncontrolled environment. The requirements set a SAR limit of 1.6 W/kg averaged over one gram of tissue. The highest SAR value reported under this standard during product certification for use, when properly worn on the body or certification on the head, with no separation.

■ Remarques concernant l'utilisation

- Veillez à lire le manuel de l'utilisateur de l'appareil connecté avant toute utilisation.
- Audio-Technica ne pourra en aucun cas être tenu responsable des pertes de données dans le cas peu probable que de telles pertes se produisent lors de l'utilisation de la produit.
- Dans les transports ou d'autres lieux publics, veillez à baisser le volume afin de ne pas déranger les autres personnes.
- Baissez le volume au maximum sur votre appareil avant de connecter le produit.
- Si vous utilisez le produit dans une atmosphère sèche, vous pouvez ressentir des picotements dans les oreilles. Ceci est dû à l'électricité statique accumulée sur votre corps et non à un dysfonctionnement du produit.
- Ne soumettez pas le produit à un impact fort.
- Ne laissez pas le produit exposé à l'ensoleillement direct, près d'appareils générant de la chaleur ou dans un endroit chaud, humide ou poussiéreux. Ne laissez pas non plus le casque exposé aux liquides et aux éclaboussures.
- Si vous utilisez longtemps le produit, il peut se décolorer en raison de la lumière ultraviolette (particulièrement sous un ensoleillement direct) et de l'usure.
- Si vous placez le produit dans un sac alors que le câble de chargement USB est encore connecté, le câble de chargement USB peut se coincer, être coupé ou cassé.
- Veillez à tenir le câble par la prise lorsque vous connectez ou déconnectez le câble de recharge USB. Le câble de recharge USB peut se couper ou un accident peut se produire si vous tirez sur le câble lui-même.
- Si vous n'utilisez pas le câble de recharge USB, déconnectez-le du produit.
- Ce produit peut être utilisé pour parler au téléphone uniquement si vous utilisez un réseau de téléphone mobile. La prise en charge d'applications de téléphonie utilisant un réseau de données mobiles n'est pas garantie.
- Si vous utilisez le produit près d'un appareil électronique ou d'un émetteur (comme un téléphone mobile), il se peut que vous entendiez du bruit indésirable. Dans ce cas, éloignez le produit de l'appareil électronique ou de l'émetteur.
- Si vous utilisez le produit près d'une antenne radio, du bruit peut être vu ou entendu dans le signal de la radio. Dans ce cas, éloignez le produit de l'antenne radio.
- Pour protéger la batterie rechargeable intégrée, chargez-la au moins une fois tous les 6 mois. S'il s'écoule trop de temps entre les recharges, la durée de vie de la batterie rechargeable peut être réduite, ou la batterie rechargeable risque de ne plus pouvoir être rechargée.
- Rechargez le produit dans un endroit aéré (10 à 35 °C) à l'abri de l'ensoleillement direct. Les performances de la batterie risquent sinon de se dégrader, voire éventuellement les périodes d'utilisation continue ou empêchant la recharge.
- La fonction Son ambiant du produit vous permet d'entendre les sons qui vous entourent à l'aide du microphone intégré. En fonction du volume de la musique écoutée, les sons environnants peuvent être difficiles à entendre. Le cas échéant, baissez le volume de la musique.
- En fonction de votre environnement, les sons ambiants peuvent être difficiles à entendre même lorsque vous utilisez la fonction d'écoute du produit. N'utilisez pas le produit dans des endroits dangereux si vous ne pouvez pas entendre les sons environnants, tels que des endroits à forte circulation.

■ À propos de la fonction active annulation du bruit

Le produit est conçu pour utiliser son microphone intégré pour capter le bruit du milieu environnant (bruit des véhicules, bruit des climatiseurs, etc.) et supprimer ce bruit en produisant des sons en phase négative. Il en résulte une réduction des sons dans votre environnement.

- La fonction Annulation du bruit du produit est surtout efficace contre les bruits dans les basses fréquences, mais tous les bruits ne sont pas annulés.
- En fonction du type de bruit (ou dans des emplacements calmes), vous ne constatez peut-être pas l'effet d'annulation du bruit.
- Un léger bourdonnement peut se faire entendre lorsque l'utilisation de la fonction d'annulation du bruit. C'est un son généré par la fonction d'annulation du bruit ; ce n'est pas un dysfonctionnement.
- L'effet d'annulation du bruit peut varier ou un sifflement (effet Larsen) peut se produire en fonction de la façon dont vous portez le produit. Dans ces cas, retirez le produit puis replacez-le correctement dans vos oreilles.
- Lorsque vous utilisez le produit dans un train ou dans un véhicule comme un bus ou un camion, du bruit peut se faire entendre en fonction de l'état des rails ou de la route.

■ Si le produit ne se connecte pas à un appareil　A

Si l'appairage ne peut être annulé ou échoue, vous pouvez utiliser le mode d'appairage forcé pour effectuer un nouvel appairage.

1. Appuyez et maintenez (environ 3 secondes) les boutons de volume (+/-) en même temps.
2. Le produit passe en mode « Recherche d'appareils » (mode de couplage) et vous pourrez effectuer l'appairage avec l'appareil Bluetooth de votre choix.

■ Si le produit fonctionne de manière anormale　A

Réinitialisez le produit.

1. Quand le produit est allumé et non connecté à un appareil Bluetooth, appuyez et maintenez enfoncés (environ 6 secondes) le bouton d'alimentation/de contrôle et le bouton de volume (+/-) en même temps.
2. Quand le témoin lumineux s'allume en rouge, le produit redémarre et la réinitialisation est terminée.
3. Retirez le produit de la liste des appareils enregistrés sur votre appareil Bluetooth, et recommencez l'appairage.

■ Pour une expérience de communication Bluetooth plus confortable　B

La plage de communication effective de ce produit varie en fonction des obstacles et des ondes radio.
Pour une expérience plus agréable, veuillez utiliser le produit le plus près possible du dispositif Bluetooth. Pour réduire les gênes acoustiques et le bruit, évitez de placer votre corps ou tout autre obstacle entre l'antenne du produit (côté G) et du dispositif Bluetooth.

Italiano

Anche se questo prodotto è stato realizzato per essere utilizzato in piena sicurezza, l'uso scorretto potrebbe causare incidenti. Per garantire il massimo grado di sicurezza, osservare tutte le avvertenze e le precauzioni fornite per l'utilizzo del prodotto.

■ Precauzioni di sicurezza

Precauzioni nell'utilizzo del prodotto

- Non utilizzare il prodotto in prossimità di apparecchiature mediche. Le onde radio possono avere effetti sui pacemaker cardiaci e sulle apparecchiature elettromedicali. Non utilizzare il prodotto all'interno di strutture mediche.
- Per l'utilizzo su aeromobili, seguire le istruzioni vi fornite.
- Non utilizzare il prodotto in prossimità di dispositivi di controllo automatico come porte automatiche o allarmi antincendio. Le onde radio possono avere effetti sulle apparecchiature elettroniche e provocare incidenti dovuti a malfunzionamento.
- Non smontare, modificare o tentare di riparare il prodotto per evitare scosse elettriche, malfunzionamenti o incendi.
- Evitare di esporre il prodotto a forti urti che potrebbero causare scariche elettriche, malfunzionamenti o incendi.
- Non manipolare il prodotto con le mani bagnate, in quanto sussiste il rischio di scosse elettriche o lesioni.
- Scollegare il prodotto dal dispositivo collegato qualora si verifichi un malfunzionamento che produca fumo, odori inusuali, cal

Contacto:
Empresa responsable: Audio-Technica U.S., Inc.
Dirección: 1221 Commerce Drive, Stow, Ohio 44224, EE. UU.
Tel.: 330-686-2600

Para clientes de Canadá
Declaración de conformidad ISED

CAN ICES-003(B)/NMB-003(B)
Este dispositivo contiene uno o varios transmisores/receptores[es] exento[s] de licencia que cumple[n] con las normas RSS exentas de licencia del Ministerio de Innovación, Ciencia y Desarrollo Económico de Canadá. Su funcionamiento está sujeto a las dos condiciones siguientes:
(1) Este dispositivo no debe[n] causar ninguna interferencia.
(2) Este dispositivo debe aceptar todo tipo de interferencia, incluida aquella que pudiera provocar inconvenientes en su funcionamiento.

FCC and ISED RF Exposure Statement

This device meets the FCC and ISED radiation exposure requirements set forth for an uncontrolled environment. The requirements set a SAR limit of 1.6 W/kg averaged over one gram of tissue. The highest SAR value reported under this standard during product certification for use, when properly worn on the body or certification on the head, with no separation.

■ Notas sobre el uso

- Lea el manual de usuario del dispositivo conectado antes de utilizarlo.
- Audio-Technica se exime de toda la responsabilidad derivada de la pérdida de datos en el poco probable caso de que dichas pérdidas se produzcan durante el uso del producto.
- En medios de transporte público y en otros lugares públicos, mantenga el volumen a un nivel bajo para no molestar al resto de personas.
- Reduzca al mínimo el volumen del dispositivo antes de conectar el producto.
- Cuando utilice el producto en un entorno seco podría experimentar una sensación de hormigueo en las orejas. Esta sensación está provocada por la electricidad estática acumulada en su cuerpo, no por un fallo de funcionamiento del producto.
- No someta el producto a golpes fuertes.
- No guarde el producto bajo la luz solar directa, cerca de dispositivos de calefacción o en lugares calurosos, húmedos o polvorientos. Igualmente, el producto no debe mojarse.
- Cuando el producto se usa durante un periodo de tiempo prolongado, puede decolorarse debido a la luz ultravioleta (especialmente la luz solar directa) y el desgaste.
- Si el producto se coloca en una bolsa cuando el cable de carga USB todavía conectado, dicho cable puede quedar atrapado, cortado o roto.
- Siguite siempre el conector cuando conecte y desconecte el cable de carga USB. El cable de carga USB podría cortarse y podría producirse un cortocircuito o un fallo del propio cable.
- Si no utiliza el cable de carga USB, desconéctelo del producto.
- Este producto puede utilizarse para hablar por teléfono sólo si se utiliza una red de telefonía móvil. No puede garantizarse la compatibilidad con aplicaciones de telefonía que utilizan una red de datos móvil.
- Si utiliza el producto junto a los dispositivos electrónicos de un transmisor (como un teléfono móvil), es posible que se escuchen ruidos anormales. En este caso, aleje el producto del dispositivo electrónico o del transmisor.
- Si utiliza el producto cerca de una antena de radio, puede generarse ruido en la señal de radio. En este caso, aleje el producto de la antena de radio.
- Para proteger la batería recargable, cargarla al menos una vez cada seis meses. Si deja transcurrir demasiado tiempo entre carga y carga, es posible que se reduzca la vida útil de la batería recargable o incluso que no pueda volver a cargarse.
- Cargue el producto en un lugar bien ventilado (10 a 35 °C), apartado de la luz solar directa. De lo contrario, la batería puede deteriorarse, lo que puede dar lugar a períodos más cortos de uso continuo o puede fallar al cargar.
- Si el producto está mojado de sudor, limpie la humedad con un paño seco antes de cargarlo.
- La función de sonido ambiental del producto le permite oír los sonidos que le rodean a través del micrófono incorporado. Según el volumen de la música que esté reproduciendo, puede resultar difícil oír los sonidos circundantes. En ese caso, baje el volumen de la música.
- Según el entorno, puede resultar difícil oír los sonidos circundantes incluso cuando se utilice el modo de sonido ambiental del producto. No utilice el producto en lugares donde pueda ser peligroso no oír los sonidos circundantes como, por ejemplo, los lugares con mucho tráfico.

■ Acerca de la función de cancelación de ruido activa

El producto está diseñado para utilizar su micrófono integrado para capturar el ruido del entorno circundante (ruido de vehículos, ruido de aires acondicionados, etc.) y cancelar ese ruido produciendo sonidos en la fase negativa. Esto provoca una reducción en el sonido de su entorno.

- La función de cancelación de ruido del producto es eficaz sobre todo contra los ruidos en el rango de frecuencias más bajas, pero no todos los ruidos se cancelan.
- Dependiendo del tipo de ruido (o en lugares silenciosos), puede que no note el efecto de cancelación de ruido.
- Es posible que se siga un ligero zumbido al utilizar la función de cancelación de ruido. Este es el sonido de la función de cancelación de ruido; no es un funcionamiento incorrecto.
- Dependiendo de cómo se ponga el producto, el efecto de cancelación de ruido puede variar o puede producirse un zumbido. En tales casos, pruebe a ponerlo correctamente.
- Cuando el producto se utilice en un tren o en un vehículo, como pudiera ser un autobús o un camión, es posible que se siga ruido según el estado de las vías o de la calle.

■ Si el producto no se conecta a un dispositivo — A

Si el emparejamiento no se puede cancelar o no se puede correctamente, puede utilizar el modo de emparejamiento forzado para realizar de nuevo el emparejamiento.

1. Pulse y mantenga pulsados (unos 3 segundos) los botones de volumen (+/-) al mismo tiempo.
2. El producto pasará al estado "Búsqueda de dispositivos" (modo de emparejamiento) y podrá emparejarlo con el dispositivo Bluetooth deseado.

■ Si el producto funciona de manera anómala — A

Reinicie el producto.

1. Con el producto encendido y sin conexión con un dispositivo Bluetooth, mantenga pulsados (unos 6 segundos) el botón de alimentación/control y el botón de volumen (+/-) al mismo tiempo.
2. Después de que la luz indicadora se ilumine en rojo, el producto se reiniciará, y el restablecimiento se completará.
3. Elimine el producto de la lista de dispositivos registrados en su dispositivo Bluetooth y vuelva a realizar el emparejamiento.

■ Para disfrutar de una comunicación Bluetooth más agradable — B

El alcance efectivo de comunicación de este producto varía según los obstáculos y el estado de las ondas de radio.
Para obtener una experiencia más agradable, utilice el producto lo más cerca posible al dispositivo Bluetooth. Para reducir al máximo los ruidos y las interrupciones del sonido, procure no colocar el cuerpo ni incluso otro obstáculo entre la antena del producto (lado L) y el dispositivo Bluetooth.

Português

Embora este produto tenha sido projetado para um uso seguro, o uso indevido poderá resultar em acidentes. Para garantir a segurança, respeite todos os avisos e precauções ao usar o produto.

■ Precauções de segurança

Precauções para o produto

- Não use o produto perto de equipamentos médicos. As ondas de rádio podem afetar marca-passos cardíacos e equipamentos médicos eletrônicos. Não use o produto dentro de instalações médicas.
- Ao usar o produto numa aeronave, siga as instruções da companhia aérea.
- Não use o produto perto de dispositivos de controle automático como portas automáticas e alarmes de incêndio. As ondas de rádio podem afetar os equipamentos eletrônicos e causar acidentes devido a um mau funcionamento.
- Não desmonte, não modifique nem tente reparar o produto para evitar um choque elétrico, mau funcionamento ou fogo.
- Não sujeite o produto a impactos fortes para evitar um choque elétrico, mau funcionamento ou fogo.
- Não manuseie o produto com as mãos molhadas para evitar um choque elétrico ou ferimentos.
- Desconecte o produto de um dispositivo se o produto começar a apresentar mau funcionamento, fumaça, cheiro, calor ou ruídos indesejados ou começar a mostrar outros sinais de dano. Neste caso, entre em contato com o seu revendedor local da Audio-Technica.
- Não permita que o produto seja molhado para evitar um choque elétrico ou mau funcionamento.
- Não coloque materiais estranhos como combustível, metal ou líquido no produto.
- Não cubra o produto com um pano para evitar o risco de incêndio ou de lesões por superaquecimento.
- Siga as leis aplicáveis relevantes ao uso de celulares e fones de ouvido se você for usar os fones de ouvido ao dirigir um veículo.
- Não use o produto em lugares em que a incapacidade de ouvir o som ambiente represente um risco sério (como passagens de nível, estações de trem e locais de construção).
- Não carregue a bateria se o terminal do cabo de carga USB estiver dobrado, solto ou danificado. Proceder dessa forma pode causar geração de calor, emissão de fumaça, incêndio ou choque elétrico.
- Não carregue o produto se houver água ou materiais estranhos dentro do jack da bateria ou do cabo de carga USB. Proceder dessa forma pode causar corrosão, geração de calor, fumaça, incêndio ou outro mau funcionamento ou choque elétrico no jack da bateria ou no cabo de carga USB.
- Durante o carregamento, certifique-se de usar o cabo de carga USB fornecido.
- Não realize cargas com dispositivos que tenham a funcionalidade de carregamento rápido (com uma voltagem de 5 V ou mais). Proceder dessa forma pode resultar em mal funcionamento do produto.
- Para evitar danos à sua audição, não eleve o volume demasiadamente. Ouvir sons com volume alto durante um longo período de tempo pode causar a perda temporária ou permanente da audição.
- Pare de usar se sentir alguma irritação na pele decorrente do contacto direto com o produto.
- Não prenda os dedos ou outras partes do corpo entre a carcaça e o braço ou dentro das articulações.

Para clientes no Brasil

Este equipamento não tem direito à proteção contra interferência prejudicial e não pode causar interferência em sistemas devidamente autorizados.

Precauções para a bateria recarregável

O produto é equipado com uma bateria recarregável (bateria de íon de lítio).

- Se o fluido de bateria entrar em contato com os olhos, não os esfregue. Lave bem os olhos com água limpa, como água de torneira, e consulte um médico imediatamente.
- Se o fluido de bateria vazar, não toque no fluido com as mãos nuas. Se o fluido permanecer dentro do produto, ele pode causar um mau funcionamento. Se o fluido de bateria vazar, contate o seu revendedor local da Audio-Technica.
  - Se o fluido entrar em contato com sua boca, lave bem fazendo um gargarejo com água limpa, como água de torneira, e consulte um médico imediatamente.
  - Se a sua pele ou roupa entrar em contato com o fluido, lave imediatamente a área afetada com água. Se você sentir alguma irritação na pele, consulte um médico.
- Para evitar vazamento, geração de calor ou explosão:
  - Nunca aqueça, desmonte ou modifique a bateria, nem a elimine ao fogo.
  - Não tente furar com um pregO, não bata com um martelo, nem pise na bateria.
  - Não derrube ou submeta o produto a fortes impactos.
  - Não deixe a bateria ser molhada.
- Não use, deixe ou guarde a bateria nos seguintes lugares:
  - Área exposta à luz direta do sol ou em condições de alta temperatura ou umidade
  - Dentro de um carro sob o sol escaldante
  - Perto de fontes de calor como calados de ar quente
- Carregue somente com o cabo USB fornecido para evitar um mau funcionamento ou fogo.
- A bateria interna recarregável deste produto não pode ser substituída pelo usuário. A bateria pode ter atingido o fim de sua vida útil de serviço se o seu tempo de funcionamento tornar-se significativamente mais curto mesmo depois de ter sido completamente carregada. Neste caso, a bateria precisa de reparo. Entre em contato com seu revendedor local da Audio-Technica para informações sobre reparos.
- Ao eliminar o produto, a bateria recarregável embutida precisa ser descartada adequadamente. Entre em contato com seu revendedor local da Audio-Technica para saber como descartar corretamente a bateria.

Para clientes nos EUA
Aviso da FCC

Advertência
Este dispositivo está em conformidade com a Parte 15 dos Regulamentos da FCC. A operação está sujeita às duas seguintes condições: (1) Este dispositivo não pode causar interferência prejudicial e (2) deve aceitar qualquer interferência recebida, inclusive interferência que possa causar uma operação indesejada.

Atenção
Avisamos o usuário de que quaisquer alterações ou modificações não aprovadas expressamente neste manual podem anular a sua autoridade de operar este equipamento.

Nota: Este equipamento foi testado e foi verificado que cumpre com os limites para um dispositivo digital de Classe B, de acordo com a Parte 15 dos Regulamentos da FCC. Esses limites são concebidos para proporcionar uma proteção razoável contra interferências prejudiciais em uma instalação residencial. Este equipamento gera, emprega e pode radiar energia de radiofrequência e, se não for instalado e usado de acordo com as instruções, pode causar interferência prejudicial às comunicações de rádio. No entanto, não há garantia de que não ocorra nenhuma interferência em uma instalação particular. Se este equipamento causar uma interferência prejudicial à recepção de rádio ou televisão, que pode ser determinada pela operação do dispositivo, o usuário deve tentar corrigir a interferência tomando uma ou mais das seguintes medidas:
- Reoriente ou reposicione a antena de recepção.
- Aumente a separação entre o equipamento e o receptor.
- Conecte o equipamento a uma tomada elétrica em um circuito diferente do qual o receptor está conectado.
- Consulte o seu revendedor ou um técnico de rádio/TV experiente para ajuda.

Este transmissor não deve ser colocado nem operado junto com nenhuma outra antena ou transmissor usado em outros sistemas.

Contato:
Empresa responsável: Audio-Technica U.S., Inc.
Endereço: 1221 Commerce Drive, Stow, Ohio 44224, EUA
Tel.: 330-686-2600

Para clientes no Canadá
Declaração do ISED

CAN ICES-003(B)/NMB-003(B)
Este dispositivo contém transmissor(es)/receptor(es) isento(s) de licença em conformidade com as especificações-padrão (RSS) isentas de licença do Ministério da Inovação, Ciência e Desenvolvimento Econômico do Canadá. O seu funcionamento está sujeito às duas condições seguintes:
(1) Este dispositivo não pode causar interferência.
(2) Este dispositivo deve aceitar qualquer interferência, incluindo interferências que podem causar seu funcionamento indesejado.

FCC and ISED RF Exposure Statement

This device meets the FCC and ISED radiation exposure requirements set forth for an uncontrolled environment. The requirements set a SAR limit of 1.6 W/kg averaged over one gram of tissue. The highest SAR value reported under this standard during product certification for use, when properly worn on the body or certification on the head, with no separation.

■ Se o produto não se conectar a um dispositivo — A

Se o emparelhamento não puder ser cancelado ou não for bem-sucedido, você pode usar o modo de emparelhamento forçado para realizá-lo novamente.

1. Pressione e mantenha pressionado (por cerca de 3 segundos) os botões de volume (+/-) ao mesmo tempo.
2. O produto passará para o estado "busca por dispositivos" (modo de emparelhamento) e você poderá emparelhar com o dispositivo Bluetooth desejado.

■ Se o produto funcionar de forma anormal — A

Reinicialize o produto.

1. Com o produto ligado e não conectado com um dispositivo Bluetooth, pressione e mantenha pressionados (por cerca de 6 segundos) o botão de controle/fonte de energia e o botão de volume (+/-) ao mesmo tempo.
2. Depois que o indicador acender em vermelho, o produto será reiniciado e a redefinição estará concluída.
3. Remova o produto da lista de dispositivos registrados no seu dispositivo Bluetooth e realize o emparelhamento novamente.

■ Para uma experiência de comunicação Bluetooth mais confortável — B

O alcance eficaz de comunicação deste produto varia de acordo com as obstruções e condições das ondas de rádio.
Para uma experiência mais agradável, use o produto o mais próximo possível do dispositivo Bluetooth. Para minimizar ruídos e interrupções de som, evite posicionar seu corpo ou outros obstáculos entre a antena do produto (lado E) e o dispositivo Bluetooth.

Русский

Несмотря на то, что конструкция данного изделия обеспечивает безопасность его использования, нетщательное использование может привести к несчастному случаю. Для обеспечения безопасности соблюдайте все предупреждения и предосторежения во время использования данного изделия.

■ Меры предосторожности

Предосторежения относительно изделия

- Запрещается использовать данное изделие рядом с медицинским оборудованием. Радиоволны могут оказать влияние на кардиостимуляторы и медицинское электронное оборудование. Запрещается использовать данное изделие в медицинских учреждениях.
- Используя изделие в самолете, придерживайтесь указаний авиакомпании.
- Запрещается использовать данное изделие рядом с устройствами автоматического управления, например автоматическими дверями и пожарными сигнализациями. Радиоволны могут оказать влияние на электронное оборудование и привести к несчастным случаям в результате нарушения его работы.
- Не разбирайте, не модифицируйте и не пытайтесь отремонтировать изделие во избежание поражения электрическим током, нарушения работы или возгорания.
- Не подвергайте изделие сильным ударам во избежание поражения электрическим током, нарушения работы или возгорания.
- Отсоедините изделие от устройства, если изделие функционирует неправильно, при его работе выделяется дым, непривычный запах, тепло или нежелательные звуки, а также наблюдаются другие признаки повреждения. В таком случае обратитесь к местному дилеру компании Audio-Technica.
- Не допускайте попадания на изделие влаги во избежание поражения электрическим током или нарушения работы.
- Не допускайте попадания в изделие посторонних предметов, например горючих материалов, металла или жидкости.
- Не накрывайте изделие одеждой во избежание возгорания или получения травмы в результате перегрева.
- Выполняйте соответствующие законы, касающиеся использования мобильных телефонов и наушников при использовании наушников во время управления автомобилем.
- Не используйте изделие в местах, где неспособность слышать обычные звуковые сигналы создает серьезную угрозу (например, на железнодорожных переездах, вокзалах и строительных площадках).
- Не заряжайте батарею, если коннектор USB-кабеля для зарядки деформирован, изношен, сломан или поврежден. В противном случае возможны нагрев устройства, а также возникновение дыма, огня или удар электрическим током.
- Не заряжайте изделие, если внутри разъема батареи или USB-кабеля для зарядки имеются вода или посторонний предмет. В противном случае возможна коррозия, нагрев устройства, появление дыма, возгорание, иная неисправность разъема батареи или USB-кабеля для зарядки либо поражение электрическим током.
- Для зарядки изделия используйте прилагаемый USB-кабель.
- Не используйте для зарядки устройств с функцией быстрой подзарядки (напряжение зарядки 5 В или выше). Это может привести к неисправности изделия.
- Во избежание нарушения слуха не устанавливайте слишком высокую громкость. Прослушивание на высокой громкости в течение длительного времени может привести к временной или постоянной потере слуха.
- Прекратите использование при возникновении раздражения кожи в результате прямого контакта с изделием.
- Будьте внимательны, чтобы не защемить пальцы или другие части тела между корпусом и дужкой или в шарнирных соединениях.

Предосторежения относительно аккумулятора

Данное изделие оснащено аккумулятором (литий-ионной батареей).

- Не трите глаза при попадании в них электролита. Тщательно промойте их чистой водой (например, водопроводной) и немедленно обратитесь к врачу.
- В случае утечки электролита не прикасайтесь к нему голыми руками. Если электролит остается внутри изделия, это может привести к неисправности. В случае утечки электролита обратитесь к местному дилеру компании Audio-Technica.
  - При попадании электролита в рот тщательно промойте его чистой водой (например, водопроводной) и немедленно обратитесь к врачу.
  - При попадании электролита на кожу или одежду немедленно промойте этот участок кожи или одежды водой. При возникновении раздражения кожи обратитесь к врачу.
- Мера по предотвращению утечки электролита, выделения тепла или взрыва:
  - Не в коем случае не нагревайте, не разбирайте и не модифицируйте батарею, а также не выбрасывайте ее в огонь.
  - Не пытайтесь пробить батарею гвоздем, разбить молотком или наступить на нее.
  - Не роняйте изделие и не подвергайте его сильным ударам.
  - Следите за тем, чтобы батарея не намокла.
- Не используйте, не оставляйте и не храните батарею в следующих местах:
  - в местах, находящихся под воздействием прямого солнечного света или высоких температур и влажности;
  - внутри автомобиля под осветительным солнцем;
  - вблизи источника тепла, например обогревателей.
- Во избежание нарушения работы или возгорания выполняйте зарядку только с помощью прилагаемого USB-кабеля.
- Встроенный аккумулятор данного изделия нельзя заменять самостоятельно. Если время использования значительно сократилось, даже после полностью заряженных, возможно, срок эксплуатации батареи истек. В этом случае батарею подлежит ремонту. Чтобы получить информацию о ремонте, обратитесь к местному дилеру компании Audio-Technica.
- При утилизации изделия, встроенный аккумулятор следует утилизировать надлежащим образом. Чтобы получить информацию о надлежащей утилизации батареи, обратитесь к местному дилеру компании Audio-Technica.

Для пользователей в США
Уведомление FCC

Предупреждение
Данное устройство соответствует требованиям Раздела 15 Правил Федеральной комиссии по связи (FCC). Эксплуатация осуществляется при соблюдении приведенных ниже двух условий. (1) Данное устройство не должно создавать недопустимых помех, и (2) данное устройство должно противостоять любым принимаемым помехам, включая помехи, которые могут вызвать нарушения при эксплуатации.

Предосторежения
Вы предупреждены о том, что любые изменения или модификации, в явной форме не разрешенные в данном руководстве, могут прекратить и аннулированию вашего права на эксплуатацию данного оборудования.

Примечание: Данное оборудование было протестировано и признано соответствующим ограничениям для цифрового устройства Класса B согласно раздела 15 Правил FCC. Данные ограничения предназначены для обеспечения надлежащей защиты от недопустимых помех при установке в жилых помещениях. Данное оборудование генерирует, использует и может излучать энергию электромагнитного излучения, которая, в случае нарушения данных инструкций при установке и использовании, может создавать недопустимые помехи для радиосвязи. Однако не существует гарантий того, что помехи не возникнут при определенной установке. Если данное оборудование вызывает недопустимые помехи во время радио или телевизионного приема, что можно определить путем его выключения и включения, пользователю рекомендуется попытаться устранить эти помехи с помощью одной или нескольких мер, указанных ниже.
- Измените ориентацию или положение принимающей антенны.
- Увеличьте расстояние между оборудованием и приемником.
- Подключите оборудование к розетке в цепи, отличной от той, к которой подключен приемник.
- Обратитесь к дилеру или квалифицированному специалисту по обслуживанию радио/телевизионной техники.

Данный передатчик не должен находиться рядом или эксплуатироваться с какой-либо другой антенной или передатчиком, используемым в других системах.

Контакты:
Ответственная компания: Audio-Technica U.S., Inc.
Адрес: 1221 Commerce Drive, Stow, Ohio 44224, США
Тел.: 330-686-2600

Для пользователей в Канаде
Заявление Министерства промышленности Канады (ISED)

CAN ICES-003(B)/NMB-003(B)
Это устройство содержит передатчик(-и)/приемник(-и), не требующие лицензии, которые соответствуют требованиям RSS-стандартов Министерства промышленности Канады для нелицензируемого оборудования. Эксплуатация осуществляется при соблюдении приведенных ниже двух условий:
(1) Это устройство не должно создавать недопустимых помех.
(2) Это устройство должно воспринимать любые помехи, в том числе помехи, которые могут вызвать нежелательную работу устройства.

FCC and ISED RF Exposure Statement

This device meets the FCC and ISED radiation exposure requirements set forth for an uncontrolled environment. The requirements set a SAR limit of 1.6 W/kg averaged over one gram of tissue. The highest SAR value reported under this standard during product certification for use, when properly worn on the body or certification on the head, with no separation.

■ Примечания относительно использования —

- Обязательно прочтите руководство пользователя подсоединенного устройства перед его эксплуатацией.
- Компания Audio-Technica никоим образом не несет ответственности за любые потери данных в случае возникновения такого маловероятного события во время использования данного изделия.
- Не превышайте громкость в общественном транспорте или других общественных местах, чтобы не мешать другим людям.
- Перед подсоединением к другим устройствам снизьте до минимума громкость своего устройства.
- При использовании данного изделия в сухой окружающей среде в ушах может возникнуть покалывающее ощущение. Это вызвано статическим электричеством, накапливающимся на вашем теле, а не нарушением работы изделия.
- Не подвергайте изделие сильным ударам.
- Не кладите изделие под прямым солнечным светом, рядом с нагревательными приборами либо в жарких, влажных или пыльных местах. Кроме того, не позволяйте изделию намокать.
- При использовании изделия в течение длительного времени возможно его обесцвечивание под воздействием ультрафиолетового света (особенно под прямым солнечным светом) и изнашивание.
- Если изделие помещается в футляр с подсоединенным USB-кабелем для зарядки, то возможны защемление, перекатие или обрыв кабеля.
- Подсоединайте и отсоединяйте прилагаемый USB-кабель для зарядки, взявшись за штекер. Если потянуть непосредственно за прилагаемый USB-кабель для зарядки, это может привести к его обрыву или несчастному случаю.
- Обязательно отсоединяйте прилагаемый USB-кабель для зарядки от изделия, если он не используется.
- Данное изделие можно использовать для телефонных звонков, только когда используется мобильная телефонная сеть. Не гарантируется поддержка телефонных приложений, использующих мобильную сеть передачи данных.
- Если изделие используется возле электронного устройства или передатчика (например, мобильного телефона), могут возникнуть помехи. В этом случае отодвиньте изделие от электронного устройства или передатчика.
- Если изделие используется рядом с радиоантенной, то в радиосигнале могут возникнать помехи. В этом случае отодвиньте изделие от радиоантенны.
- Для защиты встроенного аккумулятора заряжайте его по крайней мере один раз в 6 месяцев. Если между зарядками проходит слишком много времени, срок эксплуатации аккумулятора может уменьшиться либо аккумулятор может не заряжаться.
- Заряжайте изделие в хорошо вентилируемом месте (10–35 °C) вдали от прямого солнечного света. Необходимо этого правила может привести к ухудшению эксплуатационных характеристик батареи, к частоте, к уменьшению объема заряда или невозможности зарядки.
- Если изделие влажное от пота, сотрите влагу сухой тряпкой перед зарядкой.
- Режимы «Прозрачность» или Hear-through позволяют слышать окружающие звуки через встроенный микрофон изделия. В зависимости от громкости воспроизводимой музыки может быть трудно услышать окружающие звуки.
- В зависимости от окружающей обстановки может быть трудно услышать внешние звуки даже в режиме «Прозрачность» или Hear-through. Не следует использовать изделие в местах, где отсутствует возможность слышимости окружающих звуков, например, в местах интенсивного дорожного движения.

■ Описание функции активного шумоподавления

Изделие спроектировано таким образом, что встроенный микрофон определяет шум окружающей среды (шум автомобилей, шум работы кондиционера и т. д.) и убирает его, воспроизводя звуки с переверутой фазой. В результате шум окружающей среды уменьшается.

- Функция шумоподавления изделия в основном позволяет эффективно подавлять шумы в низкочастотном диапазоне, но не может устранить все шумы.
- В зависимости от типа звука (или если вокруг тихо) эффект шумоподавления может быть незаметен.
- При использовании функции шумоподавления может быть слышно слабое гудение. Этот звук создает функция шумоподавления; он не является неисправностью.
- Эффект шумоподавления может отличаться и в зависимости от способа ношения изделия в наушниках: может быть слышен звук высокого тона (свист). В таком случае снимите изделие и вставьте его в ушной наконечник надлежащим образом.
- При использовании изделия в поезде или транспортном средстве, например в автобусе или грузовом автомобиле, в наушниках может быть слышен шум в зависимости от окружающих условий на дорожном покрытии или на улице.

■ Если изделие не подключается к устройству — A

Если отсоединить или выполнить сопряжение не удалось, попробуйте воспользоваться режимом принудительного сопряжения, чтобы выполнить сопряжение еще раз.

1. Одновременно нажмите и удерживайте кнопки регулирования звука (+/-) (примерно в течение 3 секунд).
2. Индикатор переключится на режим поиска устройств (режим сопряжения) и пользователь сможет выполнить сопряжение с нужным устройством Bluetooth.

■ Если изделие функционирует ненадлежащим образом — A

Выполните следующие действия.

1. При включенном изделии, не подключенном к устройству Bluetooth, одновременно нажмите и удерживайте кнопку включения/управления и кнопку регулирования звука (+/-) (примерно в течение 6 секунд).
2. Индикаторная лампочка загорится красным светом, изделие перезагрузится, после чего процесс сброса настроек будет завершен.
3. Удалите изделие из списка зарегистрированных устройств на устройстве Bluetooth и выполните сопряжение заново.

Изготовитель: Audyo-Техника Лтд.
Адрес производства: Японія, Сайтама
194-8666 Токио Мачида Нихи Наруэ 2-46-1

Сделано в Китае

■ Для более удобного обмена данными через Bluetooth — B

Диапазон эффективного обмена данными этого изделия зависит от наличия препятствий и условий распространения радиоволн.
Для более удобного использования разместите изделие как можно ближе к устройству Bluetooth. Чтобы минимизировать шум и прерывания звука, не размещайте какие-либо предметы и не располагайтесь сами между антенной изделия (сторона L) и устройством Bluetooth.

简体中文

虽然本产品采用安全设计，但使用不当仍可能引起事故。为了确保安全，使用本产品时请注意全部警告和提醒。

■ 安全预防措施

产品注意事项

- 请勿在医疗设备附近使用本产品。无线电波可能会影响心脏起搏器和医疗电子设备。请勿在医疗设施内使用本产品。
- 在飞机上使用本产品时，请遵守航空公司的规定。
- 请勿在自动门、火警报警器等自动控制装置附近使用本产品。无线电波可能会导致电子设备发生故障而引发严重事故。
- 请勿拆开、改装或尝试修理本产品，以免发生触电、导致故障或引发火灾。
- 请勿使产品受到强烈冲击，以免发生触电、导致故障或引发火灾。
- 请勿用潮湿的手操作本产品，以免发生触电或导致受伤。
- 如果本产品出现故障，请立即从设备上拔下本产品，并联系当地经销商。请勿继续使用本产品，以免发生冒烟、异味、发热、杂音或损坏迹象，请断开其与设备的连接。在这种情况下，请联系当地“技三角”经销商。
- 请勿使本产品受潮，以免发生触电或导致故障。
- 请勿在本产品中放置不相干的物质，如可燃材料、金属或液体。
- 请勿用布覆盖本产品，以免由于热量积聚而发生火灾或导致受伤。
- 如果在驾车时使用无线耳塞，请遵守有关使用移动电话和无线耳塞的适用法律。
- 请勿在因环不到声音而可能导致受严重伤险的环境下使用本产品（例如在铁路道口、火车站和建筑工地）。
- 如果USB充电线端子弯曲、松动或损坏，请勿对电池充电。否则可能会产生热量、冒烟、起火或触电。
- 如果充电器以或USB充电线中有水渍或异物，请勿对本产品充电。否则可能会导致充电器以或USB充电线锈蚀、产生热量、冒烟、起火，其他故障或触电。
- 请务必使用本产品随附的USB充电线充电。
- 请勿使用快充设备（5伏或更高电压）充电，否则可能导致本产品出现故障。
- 为了防止损害您的听力，请勿将声音开得过高。长期听很大的声音可能会造成暂时或永久性的听力损伤。
- 如果因为直接与产品接触造成皮肤刺激，请勿继续使用。
- 别让外壳和手臂杆之间或连接处夹到您的手指或身体其他部位。

可充电电池注意事项

本产品配备有一块可充电电池（锂离子电池）。

- 如果电池液进入眼睛，请勿揉搓。应用流水的水（如自来水）彻底冲洗并立即就医。
- 如果电池液泄漏，请勿用手接触液体。请勿将液体留在产品内。可能会导致故障。如果电池液泄漏，请联系当地“技三角”经销商。
  - 如果电池液进入您的口中，应用流水的水（如自来水）反复漱洗并立即就医。
  - 如果您的皮肤或衣服沾到了液体，立即用水清洗受到影响的皮肤或衣服。如果您感到皮肤刺激，请就医。
- 为避免泄漏、产生热量或引起爆炸：
  - 切勿加热、拆卸或改装电池，也不要将其靠近火源。
  - 请勿试图用钉子刺穿，用锤子打或踩在电池上。
  - 请勿摔本产品或使之受到强烈冲击。
  - 请勿使电池受潮。
- 请勿在下述场所使用、遗留或存放电池：
  - 暴露在阳光直射下或高温、潮湿的地方
  - 暴露在烈日直射下的车内
  - 靠近加热风调节器等热源
- 请仅使用随附USB线来充电，以避免出现故障或引发火灾。
- 用户无法自行更换本产品的内部可充电电池。若电池已充满电后，使用时间明显缩短，这说明电池可能已达到其使用寿命。如果出现这种情况，需要维修电池。关于维修的详情，请联系当地“技三角”经销商。
- 处理本产品时，内置的可充电电池需要妥善处理。请联系当地“技三角”经销商，咨询电池的正确处理方法。

针对美国用户
FCC声明

警告
本设备符合FCC规则第15部分的要求。其运行应符合以下两个条件：(1) 本设备不得造成有害干扰，以及 (2) 本设备必须承受任何干扰，包括可能导致意外运行的干扰。

注意
请注意，任何进行本说明书中未明确许可的改动或改装，都可能导致用户丧失使用本设备的权利。
注：本设备已经过测试，证实符合FCC规则第15部分之B类数字设备的限制要求。这些限制旨在提供合理的保护，以防在一般住宅环境中造成有害干扰。本设备会产生、使用和发射射频能量，若未依照指示安装及使用，可能会对无线电通信产生有害干扰。然而，并不保证在特定安装方式下不会产生干扰。如果本设备对无线电或电视接收产生有害干扰（可通过开、关设备判定），建议用户尝试采取以下一项或多项措施来排除此干扰：
- 调整接收天线的方向或位置。
- 增大设备和接收器之间的间距。
- 将设备和接收器分别连接到不同的电路插座上。
- 咨询经销商或经验丰富的无线电/电视技术人员寻求帮助。

本发射机不得与其他机柜中使用的任何其他无线或发射机协同工作或一起操作。

联系方式：
责任公司：Audio-Technica U.S., Inc.
地址：1221 Commerce Drive, Stow, Ohio 44224, USA
电话：330-686-2600

针对加拿大用户
FCC宣告

警告
本装置符合FCC规则第15部分•操作受以下两個條件限制：(1)本装置不得造成有害干擾，及(2)本装置必須接受任何收到的干擾，包括可能造成不良操作的干擾。

注意
請注意，本說明書中未明確許可的任何變更或修改皆可能使操作者失去使用本設備的授權失效。
註：本設備經過測試，證明符合FCC規則第15部分的B級數位裝置之限制。此等限制旨在提供合理保護，防止安裝於住宅區時產生有害干擾。本設備會產生、使用並可能放射無線電頻率能量，若未按照說明安裝及使用，可能對無線電通訊產生有害干擾。但是，無法保證在特定安裝條件之下，必然不會產生干擾。如果該設備確實對無線電或電視接收造成有害干擾（可以透過關閉設備後再開啟來確定），建議使用者可嘗試以下一種或多種措施，排除干擾狀況：
- 調整接收天線的方向或位置。
- 增大該設備與接收器之間的距離。
- 將該設備與接收器插在不同電路的插座上。
- 洽詢經銷商或有經驗的無線電/電視技術人員，以獲得協助。

本發射器不得與其他系統中使用的其他任何天線或發射器放在同一位置或互相搭配操作。

聯絡方式：
負責公司：Audio-Technica U.S., Inc.
地址：1221 Commerce Drive, Stow, Ohio 44224, USA
電話：330-686-2600

針對加拿大用戶
加拿大創新、科學與經濟發展部(ISED)聲明

CAN ICES-003(B)/NMB-003(B)
本設備包含免授權的發射器/接收器，符合加拿大創新、科學與經濟發展部的免授權RSS標準。操作受以下兩個條件限制：
(1)未設備不得造成干擾。
(2)未設備必須接受任何干擾，包括可能造成該設備不良操作的干擾。

FCC and ISED RF Exposure Statement

This device meets the FCC and ISED radiation exposure requirements set forth for an uncontrolled environment. The requirements set a SAR limit of 1.6 W/kg averaged over one gram of tissue. The highest SAR value reported under this standard during product certification for use, when properly worn on the body or certification on the head, with no separation.

■ 使用上的注意事項

- 使用前請閱讀所連接設備的使用說明書。
- 使用產品時，若發生連接裝置之儲存記憶消失等情形，本公司恕不負責任何責任。
- 搭乘公共交通工具或在其他公共場所等，請保持音量低位以免打扰到其他人。
- 請在該產品上放置設備的音量調到最低。
- 在干擾环境之下使用本产品时，恐可能会感觉到耳朵里有一种刺痛感，这是由您身体内积累的静电导致的，而非产品故障所致。
- 请勿使本产品受到强烈冲击。
- 请勿在阳光直射下，加热装置附近或在炎热、潮湿或灰尘多的地方存放本产品，此外，请勿使本产品受潮。
- 当本产品使用较长一段时间后，可能会因为紫外线（尤其是阳光直射）和磨损而褪色。
- 如果在内置USB充电线的状态下将本产品放在袋子里，USB充电线可能会因此卷曲、断掉或折扭。
- 连接或拔出USB充电线时，请务必捏住插头。用力拉扯USB充电线可能导致连接线被拉断或出现悬外情况。
- 不使用USB充电线时请将其从本产品中拔出。
- 切勿将本产品随意地扔进垃圾桶或放在太阳下接打电话，不保证支持使用移动数据网络的影天应用程序。
- 如果您在电子设备或发射机（如移动电话）附近使用本产品，则可能会听到多余的噪音。在这种情况下，将本产品远离电子设备或发射机。
- 如果您在无线电话机附近使用本产品，则可能会在无线电中看到或听到信号噪音。在这种情况下，将本产品远离无线电话机。
- 为保护内置可充电电池，每个月至少充电一次。如果两次充电时间间隔太久，可能会缩短可充电电池的使用寿命或可能无法充电。
- 请在通风良好的地方（10至35°C）为本产品充电。避免阳光直射，否则可能导致电池劣化，连续使用寿命缩短或无法再为电池充电。
- 如果本产品沾有汗水，充电前请使用干布擦去水气。
- 本产品具有对环境式的声音接收功能，可以您通过内置收音头